

第50回 大月市生涯学習推進大会 報告書

日 時 平成24年3月4日（日）於
会 場 大月市中央公民館（市民会館）大ホール



【 3. 11から学ぶ地域づくり・人づくり 】



大月市教育委員会

第50回大月市生涯学習推進大会 実施要項

1. 大会テーマ 【3. 11から学ぶ地域づくり・人づくり】

私たちひとり一人が、それぞれの視点から平成23年3月11日以降の災害に備える、地域の絆について改めて考え、「地域づくり」から見えてくる課題を、皆で学び合い、どのように行動すればよいか考えてみる。

2. 大会主旨

大災害が起きた場合において、自分の住んでいる地域では、近隣住民がお互いを助け合い、安全・安心を守ることができるのか、3・11東日本大震災を教訓に、被災地の実状を知ることから、地域社会における「人と人の絆」や「共助の心」の重要性を再認識し、社会教育の概念である「地域づくり・人づくり」から学び、実際に行動を起こすための情報や自分なりの生涯学習として見つけるきっかけを得て、何かを始めてみようという意欲を高めることを今大会の主旨とする

3. 主催 大月市教育委員会・大月市社会教育委員会・大月市公民館連絡協議会

4. 日時 平成24年3月4日（日）午後1時30分 開会

5. 会場 大月市中央公民館（市民会館）大ホール

6. シンポジウム（第1部：パネリスト発表 第2部：会場との対話「参加型アンケート」等） ボランティア活動や地域防災活動をとおして、生涯学習の実践と成果の活用、学習に踏み出すための情報の提供や交換から生涯学習の楽しさを感じてもらう。

○コーディネーター

・都留文科大学社会学科 高田 研 教授

○パネリスト

・蔦木 豪 氏（大月市社会福祉協議会）

・田中 清貴 氏（伊良原自主防災会）

・大久保 祐真 氏（都留文科大学：学生ボランティア）

7. その他

- ・展示等 社会教育関係団体の紹介及び出店（1階 ロビー）
大月大豆倶楽部・NPO法人おおつきエコビレッジ
各地区公民館・各社会教育団体の実施事業写真展（1階 ギャラリー）
中央公民館利用団体作品展（2階 市民ギャラリー）

・アトラクション 桂川グリーカジカ（大月市音楽文化連盟所属）による合唱

8. 時間設定	受付・開場	13:00～
	アトラクション	13:15～13:25
	開会行事	13:30～14:00
	シンポジウム	14:00～15:55
	閉会	～16:00

コーディネーター紹介

たかた けん
高田 研 氏 (都留文科大学 社会学科 教授)

公立小・中学校の教員をスタートに、独立行政法人国立淡路青少年交流の家、岐阜県立森林文化アカデミーと様々な学びの現場に立つ。

地域の問題を住民の力で解決するためのワークショップのファシリテーター や、自然学校など「環境教育を職業とする」人たちの人材養成に取り組む。

まちづくり系ワークショップ通じて、地域づくりの視点からの環境教育を実践中。

◇小学校長期自然体験活動指導者養成研修

・国立若狭湾青少年交流の家(2008年)

・国立淡路青少年交流の家(2008年～)

◇日本環境教育フォーラム理事

◇(財)公害地域再生センター(あおぞら財団)理事



パネリスト紹介

つたき つよし
蔦木 豪 氏 (社会福祉協議会)

『災害ボランティア派遣の経験談について』



大月市社会福祉協議会に勤務し11年、地域福祉担当配置になり6年が経ちます。現在は、平成20年度に策定した大月市社会福祉協議会地域福祉活動計画に基づき事業に取り組み、その基本理念である「みんなでつくるささえあう福祉のまち大月」の実現を目指し地域福祉を推進しています。

今日は、東日本大震災における岩手県釜石市災害ボランティアセンター運営支援をさせていただいた経験から現地の現実をお話しし、引き続きの被災地支援と自分たちの地域における今後の取り組みの必要性について、地域住民みんなで考える契機になればと思っています。

たなか きよたか
田中 清貴 氏 (伊良原自主防災会)

『自主防災活動を通して地域の絆を深めています』



私は、他都市の消防に40年勤務して数年前に退職しました。退職後に自分が住んでいる地域へ何か貢献できるものはないかと考えたときに、地域の防災力の向上に、少しでもお手伝いが出来ればと思い、錆び付いた防災に対するノウハウに研きをかけるため県と市が開催した地域防災リーダーの養成講習会を一昨年と昨年にそれぞれ受講させて頂きました。

私は、伊良原自治会の会長を兼務して居りますが、自治会活動の中で、最も大事なことは、その地域の人々が共に助け合い安全に安心して暮らせる街づくりと、地域の防災力を高めることにあるかと思っておりますので、これに意を注いで参りたいと思っています。



おおくぼ ゆうま
大久保 祐真 氏

都留文科大学 社会学科
環境コミュニティ創造専攻3年
環境教育ゼミ 所属



平成23年5月に災害ボランティアチームVS(バーサス)を結成し現在までに学友達と共に7回、被災地に行き、ボランティア活動をしています。